

Pacific Net

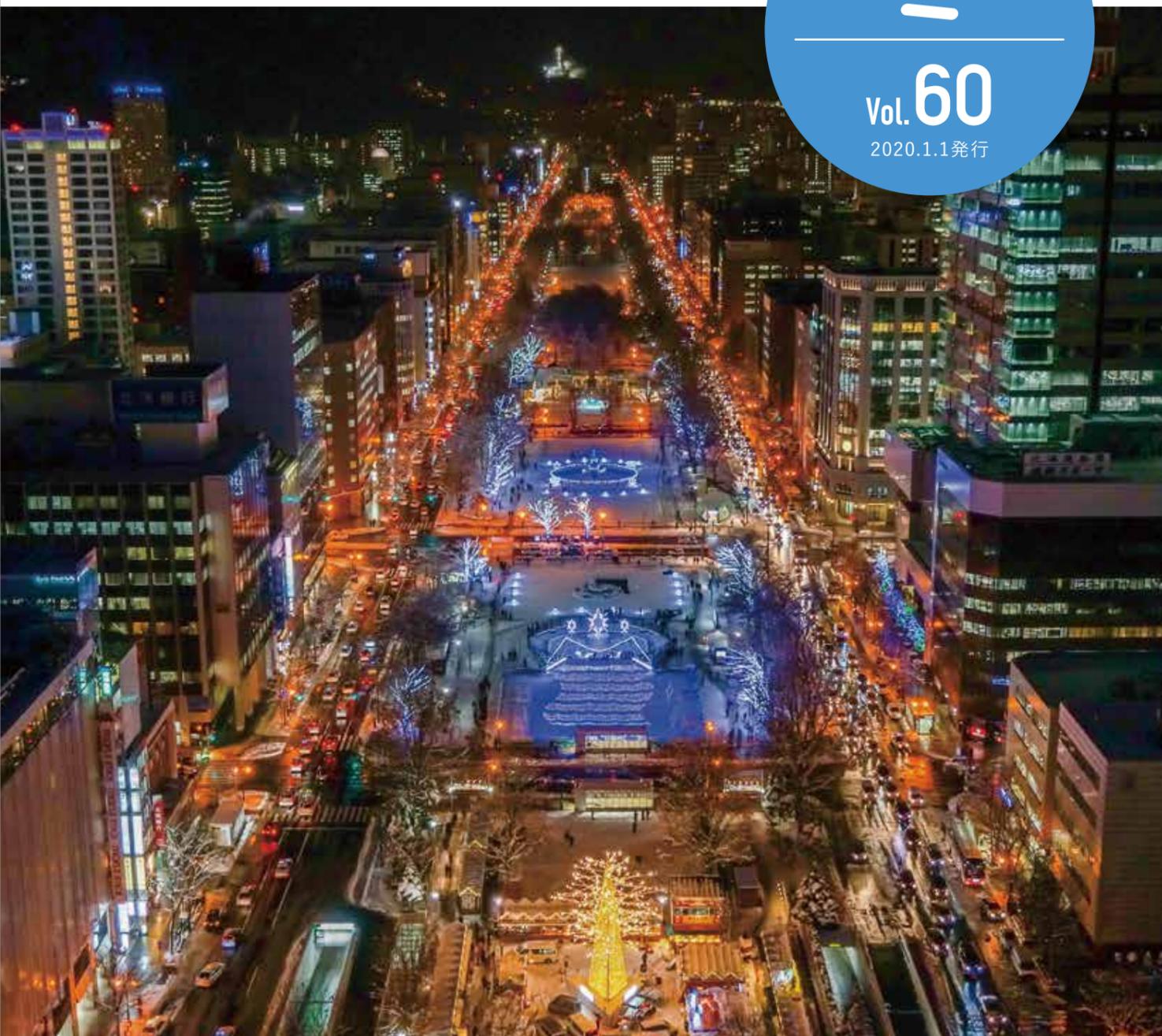
| 特集 |

太平洋興発 札幌支店ごあいさつ

冬

Vol. 60

2020.1.1発行



表紙の写真/大通公園

私たち太平洋興発グループは、
快適な暮らしをご提供する事業活動を展開しています。



第4回 太平洋興発セミナーの様子

不動産事業

不動産の売却・購入は、おまかせください。

「パシフィックシリーズ」で培ったマンションの確かなノウハウ、「あかしやタウン」を代表する多数の土地売買の実績。太平洋興発はあなたの「売りたい・買いたい・貸したい」を力強くサポートします。

■ 企画営業課(分譲・仲介・賃貸・保険) / TEL 011-251-1203

エネルギー事業

一般産業向けに石炭エネルギーを供給。

大正9年(1920)、北海道釧路市に創業。約一世紀に渡りエネルギー分野で活躍してきました。海外から石炭の輸入・販売を積極的に進め、石炭エネルギーの供給により、暮らしを土台から支えます。

■ 燃料部札幌事務所 / TEL 011-251-1204

マンション管理事業

マンション管理45年の実績を活かします。

弊社は、札幌市内5700戸のマンションを管理。専門スタッフが対応します。

■ マンション管理課 / TEL 011-281-5381

マンション修繕等のお手伝いをします。

マンション管理部門と一体となり、専有、共有部の様々な修繕のご相談に対応します。

■ 建築課 / TEL 011-281-5381

シルバー事業

快適なシルバーライフをお手伝いします。

「シルバーシティ」(有料老人ホーム)は充実した設備と経験豊富なスタッフで、ご家族に代わり一人一人のニーズに合わせたきめ細かいサービスを提供することにより、いつまでも快適なシルバーライフをご提供します。

■ 太平洋シルバーサービス北海道 / TEL 0154-46-8811

グループ企業

太平洋石炭販売輸送(株) / (株)太平洋製作所 / 太平洋運輸(株) / 訓子府石炭工業(株) / まりも交通(株) / (株)エイチ・シー・シー / (株)太平洋シルバーサービス / (株)太平洋シルバーサービス北海道 / 太平洋フーズ(株)

私たちが、みなさまのよりよい暮らしを支えます!

マンション管理課



(上段)山寺 直樹、高山 智一、成瀬 直人、熊谷 浩二、杉村 賢一、池田 奈津子、齊藤 威誉 (下段)樋口 幸子、堀田 紗都美、木村 司、林 嘉三郎、佐藤 香奈江、齊藤 真理

マンション管理課 課長 木村 司 } 入居者皆様の安心で豊かなマンションライフに向けて、より良い環境と資産価値を維持するために、管理組合運営をサポートして参ります。

管理課



木下 佳菜子、藤川 誠、竹本 真紀子、古館 久美子

管理課 課長 竹本 真紀子 } 社員全員が働きやすい環境を整え、お客様へ良いサービスが提供出来るようにサポートして参ります。

企画営業課



(上段)山口 真也、熊崎 聖、米村 寛、八木原 俊之 (下段)菅野 美智枝、大坂 健二、遠藤 昌己、松田 郁子

企画営業課 課長 大坂 健二 } 居住者様の不動産や保険も含め、より良いサポートのご協力をさせていただきます。

建築課



倉島 稔、西沢 朋泰、山口 真也

建築課 次長 西沢 朋泰 } 専有リフォームの企画や共用工事・大規模修繕工事業務を通じ、マンションの維持活動に努めて参ります。

燃料部札幌事務所



谷 健一、泉川 友城

燃料部札幌事務所 所長 谷 健一 } 少数精鋭で道内のエネルギー安定供給に努めて参ります。

2020年新春ごあいさつ

地域と時代から
求められる
企業を目指して

太平洋興発株式会社 札幌支店長

藤川 誠



Makoto Fujikawa

明けましておめでとうございませう。謹んで新年のご挨拶を申し上げます。旧年中は弊社社業に對しまして格別のご高配を賜り誠にありがとうございました。社員一同、心より感謝申し上げます。

昨年は元号が「平成」より「令和」に変わり、新しい時代がスタートしたとの思いを多くの方が感じられた年だったと思います。また台風19号をはじめ全国で大きな被害が発生したと記憶に残る年でした。明るいニュースとしては、リチウムイオン電池の基礎を發明しノーベル化学賞を受賞した吉野彰さんや、札幌でも試合がありましたラクビーワールドカップで日本代表がベスト8に進出するなど、日本人が世界水準で活躍した年でもありました。

今年2020年は東京オリンピックが開催され、マラソンが札幌での開催になり、札幌市民としては楽しみが増えることとなりました。

昨今札幌は北海道の雄大な自然や四季折々の季節や食事が堪能出来、また安全で清潔な街ということで多くの外国の方を含む観光客が来訪されております。弊社の札幌支店があります創成川沿いも大変きれいに整備され、観光客の方々の憩いの場所になりつつあります。

来訪された方々が気持ちよく滞在できる環境は、住んでいる我々も普段より気持ちよく過ごせる街でなければならぬと思っております。マンションにお住まいの皆様が毎日快適に過ごせるように、更にはマンション管理業務を通じ安全で清潔な街の環境作りの一翼を担えるように、弊社事業を發展させていければと考えております。

弊社今年創立100周年を迎える年に当たります。釧路市に太平洋炭鉱として産声を上げ、大正・昭和・平成と日本のエネルギーの時代を支えて参りました。札幌支店は昭和45年に1棟目のマンションの分譲以来、約半世紀にわたり不動産事業と石炭・石油のエネルギー事業をメインに行ってきたりまいりました。

ここ数年はマンション管理事業を基軸として、超高齢化社会の抱える諸問題に向き合うため外部企業・団体等の連携を深めてきました。今後もより一層連携を深め、皆様により安心して暮らしていただけるマンションライフをご提案してまいります。

今年も太平洋興発は、「地域と時代から求められる100年企業」を目指して「不動産事業・エネルギー事業・シルバ事業」を通して皆様にとつて有益な情報やサービスのご提供に努めてまいります。今後とも温かいご支援とご理解ご協力の程、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

終活の原点 ③

認知症を理解する ～認知症とのかかわり方～

columnist



● 榎木 泰子(かしきたいこ) ●

一般社団法人 終活マイライフ 代表理事
終活カウンセラー協会 上級インストラクター
エンディング未来ノート書き方認定講師
一般社団法人 終活協議会
心託コンシェルジュ・終活トータルガイド
身元保証認定員

令和2年の新年を迎えましたね。

皆さま穏やかなお正月をお迎えでしょうか？

昨日、認知症の話題が多くさやか
かれ、他人ごとではない現状を受け止
めて行きたいと思えます。

2025年団塊の世代の方々
が後期高齢者になる頃には700万人の
認知症発症と言われています。

年齢が高まれば、そのリスクも5人
に1人と気になる結果が報じられてい
ます。

認知症は専門医の診断を受けると
進行を遅らせたり緩やかにしたり
色々な手立てがあることも知られて
きています。

◎頭の中で考える→大脳の働き(記
憶が大事)

◎ものを見る→これって何？認識す
る→記憶する→計画を立てる(自分の
記憶に聞く)→使ったことがある

認知症にもたくさん種類があり、
大きく4つに分類されています。

- ①アルツハイマー型認知症(全体
の50～60%)
- ②レビー小体型認知症(10～20%)
- ③脳血管性認知症(10～20%)

④前頭側頭型認知症(10%)

この他にも70くらいの認知症があ
ります。一番多いアルツハイマー型認知
症のことを考えてみましょう。

認知症は脳に起きた変化によつて
記憶障害(物忘れ)が起こり、日常生
活を送ることが困難になっている状態
のことです。

記憶の特徴

若い頃はどんどんおぼえられる→
老化により覚えにくくなる→認知症
初期 覚えられなくなる。

記憶障害を正しく理解することで
認知症の方が穏やかに過ごせる環境
が整えられるのです。

焦りや不安により→興奮したり怒
り出したり→ストレスなどが認知症
の進行に大きく関係しています。

認知症になると何もわからなくな
るわけではありません。
わかりにくくなるだけで、わかるこ
とも沢山あるのです。

近年、フランスの認知症方と関わる
技法「ユマニチュード」 Humanit
ude 人間らしさ 知覚・感覚・言
語を用いて接する技法が注目されて

います。

①見る→正面から目を見てポジ
ティブに平等な関係を築く

②話す→穏やかにゆっくりと話す
愛情をもって

③触れる→広く・柔らかく・ゆっく
りとふれる

④立つ→人としての尊厳・誇り・
自覚

この技法を学んだ人が接すると認
知症の改善がみられる結果にもつな
がっているそうです。

役割をもってもらうたり、できるこ
とはどんどんしてもらおうことで心の安
定をはかることもできるのです。



絵 榎木 博史

特殊詐欺にご用心! 6

札幌市内にて、高額被害(約1,400万円)の特殊詐欺が発生しました。

震災復興の寄付金に注意

保安委員を名乗る者から



- 震災復興のため寄付金を募っている
- 寄付には番号が付いている

と電話がかかってくる。

数日後



日本再生機構を名乗る者から



- あなたの番号がもれたことで逮捕された人がある
- あなたも逮捕される
- 保釈には現金が必要

などの電話がかかってくる。

3回にわたって、現金合計約1,400万円をだまし取られる、架空請求詐欺が発生しました。

「現金を送れ」と言われたら、必ず警察等に相談してください。

太平洋興発(株)は、北海道警察本部より「特殊詐欺被害防止アドバイザー」の委嘱を受けております。
この紙面を利用して北海道内で発生しています特殊詐欺に関する情報をお知らせいたします。

お問い合わせ 北海道警察本部 ☎011-251-0110 生活安全企画課 (内線3028)

保険便り

ドライブレコーダーの映像は時に人生を救います!

- 信号色の確認
- 停止の有無確認
- 相手が交通弱者(歩行者・自転車)だった場合
- 偏見、先入観、言いがかりなど受けた場合 など

運転者を襲う
理不尽な状況から
救ってくれます

三井住友海上オリジナルの専用ドライブレコーダーで安心のサービス・機能をお届け

『GK 見守るクルマの保険(ドラレコ型)』のご案内

『GK 見守るクルマの保険(ドラレコ型)』は、三井住友海上オリジナルの専用ドライブレコーダーを利用して、お客様とご家族等に安心をお届けする自動車保険です。



一定以上の衝撃を検知した場合
保険会社とつながる! **自動通報**

オペレーターと話せる! **通話機能**

特約保険料

月額 **850円**

本商品の詳細は
コチラ



ドライブレコーダーの平均寿命は1~3年ですが、**無償で交換!**

レンタルなのでお試しにも最適!



(注1)一般的に走行が困難となる程度(時速30km程度以上で壁と衝突した場合等)の衝撃。車種や車両の重量等の条件によっては、一定以上の衝撃として検知されない場合があります。
(注2)通信状況等によっては、事故の場合でも自動通報されない場合があります。
(注3)専用安全確認デスクでは、事故の相手の方との交渉等は行いません。
(注4)2019年1月以降始期・保険期間1年・一般分割12回払いの場合の「ドライブレコーダーによる事故発生の通報等に関する特約」の保険料(一時払の場合、年間9,700円)です。

お問い合わせはコチラ→ 太平洋興発 札幌支店 ☎011-281-5381 【保険担当/菅野・熊崎】

次回④は

「ACP=アドバンスケアプランニング=人生会議について」

終活に関する
ご相談は

一社)終活マイライフ 榎木 泰子
TEL 090・3468・9374

お気軽に
お問合せください!

安心で豊かなマンションライフに向けて

11月9日(土)に「第4回 太平洋興発セミナー」が開催されました。
このセミナーは管理マンションの役員と入居者の方々を招いて、
今後のマンションライフに少しでもお役に立てればと思い、開催いたしました。
今回は細川雅彦氏と湊源道氏を招いて基調講演を実施いたしました。



公益財団法人札幌市防災協会
防災・危機管理専門官

細川 雅彦 氏

1975年札幌市消防局に奉職し、幅広い業務に従事。有珠山噴火災害では、道内広域消防応援隊及び緊急消防援助隊の総括指揮。その後、札幌市危機管理対策室の危機管理対策課長など歴任し、2011年4月から現職。



株式会社ルーツ・オブ・ジャパン
代表取締役

湊 源道 氏

札幌生まれ札幌育ち。学生時代にベンチャー企業を起業し、アジア雑貨輸入業など様々な業種を経営。一人便利屋業として再起し、家財整理やリユースの需要を知る。現在ではタイでもリサイクル店を経営する。

防災・減災

災害とは、自然現象が起きた時に、怪我や死亡、家などの財産を失うといった被害が起きることを言います。そのため防災、減災は被害(とくに人的被害)を出さないよう自然現象とうまく付き合うことを指し、「相手を知らず(予測する)」「考える」「実行する」の3つがポイントです。簡単な行動ばかりですが、自分は大丈夫だろうといった根拠のない自信から、意識できていない人も多くいます。まずは自分の命は自分で守る。そして協力して人の命を守るといった行動ができるようになりましょう。

マンションでは、名簿作成など安全確認の方法を決めたり、消火器の使用や怪我人を想定した訓練が必要です。また日頃から協力できる関係性を築いておくことが、とても大事になります。

断捨離

(プロが教える家財整理)

家財整理は断捨離や生前整理とも呼ばれ、最近では住み替えのタイミングでも行われています。自分たちの手に負えなくなってしまう当社に依頼が来ることもあります。

業者に整理依頼する時は店舗が実在するリサイクル店が安心です。また、複数の業者に見積もりを頼むといいたくありません。マンションの場合、家財の搬出時に共用部分を傷付けたりしないよう、養生する業者に頼みましょう。

- 9月28日(土)
パシフィック星置ビルズ
- 10月12日(土)
パシフィック・ヒルタウン
SAPPORO

の勉強会でも湊氏にお話しいただきました。



第1部 基調講演

マンションライフにおける



鉄道模型



作品展示



作業風景



左/展示会責任者 内野通孝さん 右/管理組合 石ヶ守久夫さん



第三回
パシフィック星置西壱番館・西壱番館
住人作品発表会

- 場所/マンション集会室
- 期間/11月6日(水)~15日(金)
- 時間/10:00~16:00(平日)
10:00~13:00(土・日) ※最終日12:00まで

出展作品例:絵画、書(かな・漢字)、
パッチワーク、布ぞうり、木彫、陶芸、写真など

管理組合の活動紹介

第三回
パシフィック星置西壱番館・西壱番館
住人作品発表会

初雪が降った11月初旬、パシフィック星置西壱番館・西壱番館にて「第三回 住人作品発表会」が開催されました。この発表会は、これまでに住人が制作した作品を展示するものであり、書・写真・陶芸・布ぞうりから油彩画まで、多岐に渡ります。マンションの集会室を会場に毎年開かれており、例年30点を超える作品が並びます。なかでも今年は大形の作品が多く、ひと針ずつ丁寧に縫われたヘッドカバーのパッチワークや、印象的な油絵などが目を引く内容となりました。

マンションの管理組合が主催し、マンション住人による町内会の後援で企画・運営されているこの発表会。開催のきっかけは、住人の高齢化にあります。住人同士がコミュニケーションを取ることで助け合いや見守りができないかと考え、最初に企画されたのが月に二度の「うたごえ喫茶」でした。その半年後に行われた婦人部による「中国体操」も好評だったため、次に企画されたのが、「住人作品発表会」になります。活発なコミュニケーションを目的に始まったこの企画は、出品者と鑑賞者というふたつ

の層にアピールすることができました。せっかくの交流の場ですから、より居心地のいいスペースになるようにと、昨年1月にホール部分を改装。今年の12月には、さらに集会室の全面改装が予定されています。新しく音響装置を導入し照明をLEDに切り替え、大型作品の展示に欠かせないピクチャーレールを設置し直すことで、より快適に展示会を行えることはもちろん、会議やレクチャールームとして利用しやすい空間になります。

また、展示の鑑賞に加えてもう一歩、コミュニケーションのきっかけとなるよう、ミニ織り機による織り体験や、写真の撮り方のレクチャーも行われました。出品者のほとんどは趣味で制作をしているため、人の目に触れないまま眠ることもある作品に光を当てたいという思いと、展示品に触れることで何かを始めるきっかけになればという、新しいコミュニケーションを模索して開かれる「住人発表会」。年一度の行事として定着を見せつつあり、さらなる認知のため、どのようにアピールしていくかが今後の課題です。